

「人権の花」活動

6月11日（水）、人権擁護委員さんからいただいた花を植えかえる取組を行いました。

毎年、町の人権擁護委員さんから寄贈していただく花が今年も届き、全校児童生徒でプランターに植えかえる作業を行いました。子どもたちは一心に作業しながら、思いやりや友達を大切にする気持ちを考えました。

植えかえた花は、玄関前と校舎への入り口通路に飾り、来校される方々をお迎えします。

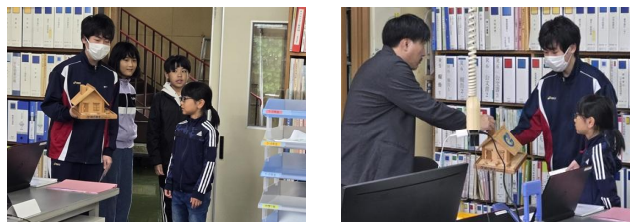


「緑の羽根」募金活動

6月16日（月）から、児童生徒会執行部の子どもたちが、今年度の「緑の羽根」募金活動の取組を行いました。

この日の朝から、4名の子どもたちが各学級や職員室で募金協力へのお願いに回りました。取組に先立って、協力をお願いするチラシを作り、準備してきました。

今年の募金額は、2220円で豊富町役場農林水産課にお届けし、自然環境保護活動に役立てられます。



春の避難訓練を実施

6月13日（金）、春の避難訓練を実施しました。今回は消防署の方々に来校していただき、避難から消火訓練、消防車の見学など多くの訓練を実施しました。

この日は、授業中に地震による火災が発生したとの想定で訓練を行いました。非常ベルに続いて避難指示の放送を受け、子どもたちは一斉にグラウンドへの避難を開始しました。

グラウンドでは、消防署の方のご協力で、煙の中を避難する体験や、消火器を使った消火訓練、消防車をお借りしての放水体験や搭乗体験を行いました。

本校では、秋にも避難訓練を予定しています。いざというときに、自分や友達の安全を守れるよう、これからも注意喚起をしていきます。



令和7年度いじめ防止スローガン

今年の兜沼小中学校のいじめ防止スローガンが、「**みんなが笑顔になれる言葉を使おう**」に決まりました。この取組は、いじめを防ぐために自分たちができることを全校児童生徒で考え、その実現のための合い言葉を作る取組です。

児童生徒会執行部のメンバーが中心に策定し、6月17日（火）玄関に掲示しました。今年の兜沼小中学校は、このスローガンのように、周りの友だちが笑顔になれる言葉遣いを心がけ、嫌な思いをすることが少しでもなくなるよう努力していきます。



令和7年度兜沼小中学校 学校研究について

例年、本校ではよりよい授業改善を目指して学校研究活動を行っています。今年度の取組について、簡単にご紹介します。

今年の学校研究テーマは

いきいきと学ぶ児童生徒の育成

～「わかった・できた・使えた」が
実感できる学びをめざして～

としています。

さらに重点テーマとして

- ・児童生徒のニーズに合わせた実践を行う
- ・個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指す

としています。これらは、文部科学省の定めた学習指導要領にも明記されていることでもあります。

このテーマ・重点を実現するために、大きく4つの内容で学級作り・授業作りを全ての先生方で実践しようというのが、「学校研究」です。4つの内容をご説明します。

①自己存在感を与える

子どもたちが学校生活の中で自信を持って自分を評価できるようにします。先生方からの承認や賞賛、励ましの場面を意図的に作ります。指示や発問をより明確なものにして、子どもたちが発言や発表に自信が持てる場面を作ります。また、ICTを活用して、個々の学習状況に適した課題を設定し、学習をより個性化します。兜沼の少人数指導の強みが生きてきます。

②共感的な人間関係を育む

失敗をおそれずに発言・発表できたり、間違えても笑われたりしない学習集団を作ります。一人一人の強みや個性を生かし、相互評価を通して互いの良さに気づけるようにします。

③自己決定の場を与える

教材や資料の提示の仕方を工夫して、学習に興味関心をもてるようにします。これまでの学習内容をもとに、子どもたち自身が課題を設定したり実行したりできるようにします。学習を振り返り、次の学習の課題を自ら考えられるようにします。

④安心・安全な風土を育む

互いの個性や多様性を認め合い、安心して授業を受けられるような風土を作ります。適切な言葉遣いを整え、互いの考えの良さに気づける環境を作ります。

これらはどれも当たり前のことのように思われるかもしれませんが、その当たり前のことを、日々当たり前に実践することで、大きな学習効果が上がると考えています。難しいこと新しいことに取り組むことよりも、当然しなければならないことを着実に実践します。

本校は小規模特認校として、本来の学区に居住していないお子さんも通学しています。大変規模の小さな学校ですから、「個別最適な学び」はある意味自然と達成されるのかもしれませんが、ですが同じ教室に学ぶ友人が限られていますので、「協働的な学び」の方は、先生方が意識して工夫しないと実現は難しくなります。とはいえ、少人数だから「協働的な学び」をやらなくていいとは指導要領のどこにも書かれていません。子どもたちのよりよい学びの実現のため、先生方も日々の授業研究、学級経営に取り組んでいます。あるいは、保護者の方や地域の方々のお力を借りて「協働的な学び」に取り組む場面が出てくるかもしれません。

どうぞ、今後とも兜沼小中学校の取組にご協力をお願いいたします。



7月の主な予定

7月11日	金	中体連壮行会
12日	土	宗谷地区中体連大会(～13日)
15日	火	参観日 懇談会
16日	水	スクールカウンセラー来校
18日	金	夏の自然体験学習
21日	月	海の日
22日	火	防犯教室
23日	水	食育授業
24日	木	プール授業①
25日	金	夏休み前集会 児童生徒会レク
26日	土	夏期休業(～8/18) PTA夏レク
		プール授業②は8/22の予定